

2012年4月27日

東京本社と大阪本社での被災地応援マルシェ開催について（ご報告）

住友化学は、東日本大震災の被災地支援の一環として、4月13日、東京本社で「第4回住友化学マルシェ」を開催いたしました（*1）。当日は、当社の社員向けに、青森県、岩手県、福島県の物産に加え、「株式会社サンライズファーム西条」（*2）で収穫されたレタス、当社のグループ会社である農業法人「株式会社住化ファーム長野」と「株式会社住化ファームおおいた」で収穫されたイチゴやトマトの販売も実施いたしました。

また、4月26日と27日には、住友化学の大阪本社が入居する住友ビルで、住友電気工業株式会社との共催による被災地応援マルシェを開催し、住友ビルに入居している企業、ならびに周辺の当社グループ会社の社員を対象に、青森県、岩手県、福島県、宮城県の物産を販売いたしました。

住友化学は、これまで、社員ボランティアの被災地への派遣、社員食堂における被災地の食材使用や義援金付きメニューの販売など、さまざまな被災地支援活動を行ってまいりました。今後もこうした活動を継続していく考えです。

（*1）第1回：昨年4月22日、住友化学単独で開催。

第2回：昨年5月25日、東京住友ツインビルに入居する4社（住友化学、三井住友海上火災保険株式会社、株式会社住友倉庫、新日鉄ソリューションズ株式会社）共同で開催。

第3回：昨年7月28日、東京住友ツインビルに入居する4社（第2回同様）共同で開催。

第4回：本年4月13日、住友化学単独で開催。

（*2）住友化学、株式会社西条産業情報支援センター、西条市農業協同組合、三菱重工業株式会社、パナソニック株式会社による共同出資会社。経団連の「未来都市モデルプロジェクト」の一つである「西条農業革新都市」の推進母体として、地域農業の活性化や先進的な農業技術の実証実験などに取り組んでいる。

以上